

「県産材利用部門」

みやこのじょう児童学園

▶特徴：施設は、木造2階建、教室10室、ホール・ランチルームなどを備えた施設で、延べ床面積が1,620㎡と県内でもめずらしい1,000㎡を超える大きな物件である。

工法は木造ラーメン工法を採用し大開口部を確保しており、天井が高くガラス窓により開放感のある空間を創出している。

その分、広場や通路に柱が多くなっているが、柱の根元に子どもが座れるような仕掛けを作り、柱も含めて見せる空間づくりを心がけるなど、随所に工夫が見られる施設となっている。

